

「血液検査による統合失調症・気分障害の診断法の開発に関する研究-第二期-」

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の規則に則って公開します。

＜研究の目的と意義＞ 血液検体を用いて精神病性障害、うつ病、双極性障害の診断・亜型分類・病勢判断・治療薬選択などに使用できるマーカーを開発することを目的とします。それによって精神疾患における客観的診断、早期診断、予後予測、新たな治療法の開発などに結びつく知見が得られることが期待されます。

＜対象者＞ 16歳以上の統合失調症や他の精神病性障害（統合失調症様障害、失調感情障害、妄想性障害）または気分障害（うつ病、双極性障害）の診断を受けている患者様、および健常者のうち、文書で同意を得られた方を対象とします。

＜方法＞ 血液を採取し、RNA、タンパク、代謝産物などを測定し、診断や重症度との関連を統計学的に検討します。

＜期間＞ 第二期：2016年6月21日～2021年3月31日

ただし、2016年3月31日まで行われていた第一期の「血液検査による統合失調症の診断法の開発に関する研究」への参加者のデータも合わせて解析します。

＜結果の開示など＞ 研究段階であり、データの意義付けは不明ですが、希望者には開示します。研究参加者の個人情報には研究のためにだけに使用されます。希望者には研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます（ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます）。

上記についてご質問等ございましたら下記にご連絡ください。同意を撤回されることも可能です。その場合もご連絡ください。

平成28年5月

連絡先

〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 疾病研究第三部
電話：042-341-2711（代表）
担当者：古賀賀恵（nkoga@ncnp.go.jp）
責任者：功刀 浩